

日 付	令和6年10月22日
担当所属	山梨県立笛吹高等学校
担当者名	教頭 矢崎 香織
連絡先	055-262-2135 (内線 201)

## 「外部団体（セーブザチルドレン）と連携した人権教育」の実施について

- 経緯** この授業は「自分の意見が通らないとわかるとすぐにあきらめてしまったり、無関心になってしまったりする生徒が多い」という先生方たちの意見をもとに考えられており、VUCA 時代のような不確実で曖昧な時代を生きる生徒達に自ら考え社会への問題提起につなげる力（参画力）を育てたいと考える。  
**生徒が、様々な場面で「自分たちならどう行動するか」ということを自分事として考え、権利が自分たちにあることに気づき、権利が守られた状態を目指させる力を育てるために企画を行った。**
- 目的** 山梨県立笛吹高等学校総合学科では、1年次では自分の個性や適性を発見し、将来の進路や生き方について考え、よりよい地域社会の発展に貢献する姿勢を身につけていきます。「産業社会と人間」の授業では、自己を見つめ直し、「子どもの権利」について考える機会を設けることで、将来において、自己の尊厳が守られ幸福に生きるために必要な人権意識を養うことができると考えています。今回、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンのご協力を得て、どうしたら人権や子どもの権利が守られるかを考える授業を行うことを目的とする。
- 内容** 「子どもの権利を旅しよう！」
- 日時** 令和6年10月28日(月) 5・6校時 13:30~15:20
- 科目** 「産業社会と人間」
- 選択者** 1学年5・6・7組(総合学科) 86名
- 場所** 笛吹高校(4階 視聴覚室)
- 連携外部団体**  
「セーブザチルドレン」  
セーブ・ザ・チルドレンは100年にわたり、生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」が実現された世界を目指して活動している国際NGOです。世界120ヶ国で緊急・人道支援、保健・栄養、教育などの分野で活動し、日本国内では子どもの貧困問題や防災・緊急対応などにも取り組んでいます。